**千葉県大学サッカー連盟　新コロナウイルス感染症対策　試合の実施にあたって**

**0.原則として求められること**

(0)感染に関わる情報を隠さない。自分たちだけでなく他の人感染防止にも最大限の努力をする。

(1)無理な来場は、勇気をもち、見合わせる

(2)握手、抱擁などは行わない

(3)社会的距離（２m、最低１m）を確保する

(4)マスクを着用する（アップ中またはプレー中を除く）

(5)手洗い、手指消毒をこまめに行う

　(6)極力共有は避け自分のモノを使う。

　(7)時間に余裕を持って行動することで、感染防止対応を確実なものになする。

**1.事前の対応(チームへの連絡事項)**

(1)以下の事項に該当する場合の自主的な参加の見合わせること

①体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

②同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる

③過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域

等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

(2)参加者全員のマスク着用　試合・練習時以外は常に着用すること（ベンチ内もマスク着用）

(3)各チームは消毒対策キット（アルコール消毒液・手袋・ゴミ袋）準備

(4)参加者の健康チェックとチェックリスト(別紙)の当日提出　※少なくとも１ヶ月間の保存

①会場名・参加日時・チーム名・代表者名（当日）・代表連絡先

②参加者の氏名

③当日の体温

④参加者の健康状態確認

　　・当日及び過去14日間の体温異常

・風邪症状（発熱・咳・咽頭痛・味覚異常など）

　　・同居家族、会社の同僚等身近な知人に感染症

　　・過去14日に海外渡航歴が無い又は渡航者や海外居住者との濃厚接触歴

(5)千葉県サッカー協会、大学連盟及び会場施設が示す注意事項の遵守

(6)試合3日後の報告と、発症した場合の速やかな報告

マスクを着用していたか、他人との接触状況の履歴（濃厚接触者特定に利用）等

**2.当日の対応**

(1) 試合会場へのアクセス

　・マスクの着用や混雑する時刻、ルートの回避等感染防止の配慮をして極力個別に会場に向かう。

　・やむを得ず複数人で自家用車を使う際は、出来るだけ少人数で乗車し常に換気に配慮する。

乗車中はマスクを着用し、会話は極力控える。

(2)更衣、準備等

・アウェーのチームは原則チームテント等で着替えることとし、会場施設の利用は見合わせる。

(ホームチームについては各チームの判断とする)

・練習・試合の際以外はマスク着用とする。

・タオル、飲水用ボトルなどを共有しない。

**3.マネージャーズミーティング**

　・最低限の確認のみとする。

　・タイムスケジュールはあらかじめ決められたものを使用する。

　・ユニフォームは前日までに両チームで話し合い決めておく(今大会に限り上位チーム優先とする)。

　　但し正式な決定は、審判員の確認後となるため正副のユニフォームは持参する事

　・ルールはサッカー競技規則2020-2021とする(JFAのWeb等で確認の事)。

**4.試合前の準備～入場**

・ミーティングはベンチでも充分距離をとって行う(マスク着用)。

・円陣(肩を組む、掛け声をかける)は行わない。

・試合前の用具チェックはベンチ近くで個別に行う(集合して行わない)。

・両チーム、審判団はそれぞれ入場する。

・握手セレモニーは行わない。

・コイントスは主審及びキャプテンのみで、距離をとって行う。

・ピッチ内でも円陣(肩を組む、掛け声をかける)は行わない。

**5.チームベンチ**

　・距離を充分とって座る(固定式のベンチの場合、必ずしもそこに座らなくても可)。

　・ベンチ内では選手及びスタッフはマスクを着用する。

　・ベンチ内での不要な会話、大きな声での指示、応援は避ける。

　・ハーフタイム等でも人と人の距離、会話等については注意する。

**6.飲水等**

　・ボトルの共有は避けること

　・ボトルを共有できないため飲水タイムを多めに設ける(試合時間に含める)。

　・クーリングタイムの際も、人と人の距離には注意し、冷却用のタオル等の使いまわしは避ける。

　・チームスタッフはマスクを着用する。

**7.得点時のセレブレーション**

・選手が密集して喜ぶことは自粛する。

・握手、ハイタッチ、抱擁は行わない。

**8.試合終了時のセレモニー**

・両チームと審判団がビッチ中央に集ることは行わない。

・チームによるベンチへの挨拶は行わない。

**■会場の運営について**

・無観客試合(応援は無し)とし、チームの人数も制限する。

・選手20名以内＋スタッフ6名以内のみ来場可、会場校も最低人数で運営する。

・他校試合のインスペクションは、最大2名まで。

「前日まで」に氏名を連絡することが必要(cufa2019@yahoo.co.jp)。

・第1節～3節までは、主審と副審2名、合計3名が県協会から派遣される。

・4審と進行・記録、担架要員は会場校にお願いする。

・ボールパーソンは必要に応じて最大合計6名で担当。

・ボールは試合前、ハーフタイムに消毒する。

・アウェー校の更衣はベンチ等で行うこととし、シャワー等の施設を利用しない。

・ベンチ等を事前に使用していた場合には消毒をする。また、使用後は使用したチームが消毒する。

・会場には①手洗い用の洗剤(トイレ等)、②消毒用アルコール(本部、両ベンチ)、念のため③非接触体

温計を準備する。

・選手確認は顔写真付きのKICKOFFのプリントアウト(返却不要)で代用する。

・メンバー用紙は専用の用紙を使用し同内容のもの3枚を提出する。

・審判代はあらかじめ封筒に入れて受け渡し。審判用は会場校が用意する。

　(主審6000円、副審4000円、4審2500円　→各校負担8,250円)

・公式記録はＰＤＦでメールでの送付とする(本紙は会場校が保管)。

・チームのチェックシートも同様とする。

・ゴミは会場に残さず、必ず持ち帰る(スタッフは必ずチェックの事)。